

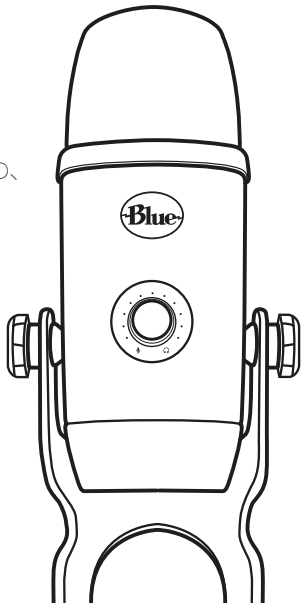


yeti X

ゲーミング、ストリーミングおよびポッドキャスト用の、プロフェッショナルなUSBマイク。

新しいYeti Xマイクロフォンをお楽しみください。真剣なストリーマー用に設計されたYeti Xは、プロフェッショナルレベルのゲーミング、Twitch™ストリーミング、ポッドキャストおよびYouTube™動画制作向けの、最先端のフラグシップUSBマイクです。

高解像度のLEDメーターリング、マルチファンクションスマートノブ、カスタマイズ可能なLEDライト、Blue VO!CEブロードキャスト効果、G HUBとの高度なソフトウェア統合を特徴とするYeti Xは、プロレベルのストリーミングに最適な、オーディエンスを引き付けるための最高のツールです。

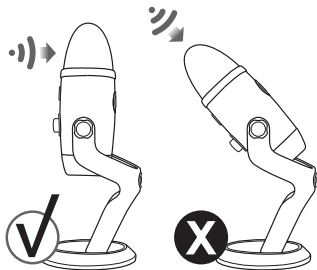


Yeti Xはセットアップは簡単なプラグ&プレイデバイスで、ドライバーは不要です。Yeti Xを初めて使用する時は以下を行います

1. **同梱のUSBケーブルを使って、Yeti Xをパソコンに接続します。**小さい方のUSB Micro Bコネクタをマイク底面のポートに挿入してから、大きい方のUSB-AコネクタをパソコンのUSBポートに接続します。Yeti Xは自動的にオンになります。
2. **ヘッドフォンを、マイク底面のヘッドフォンジャックに接続します。**音が何も聞こえない場合、マイクがミュートになっていないこと、およびマイクゲインとヘッドフォンの音量が大きくなっていることを確認します。マイク入力と再生を共に利用できるようにするには、ブレンドコントロールは中央にする必要があります。(これを行う方法は、「マルチファンクション スマートノブおよびLEDメーターリング」のセクションを参照してください。)
3. **Yeti Xをデフォルトのオーディオデバイスとして設定します。**Windows、Mac OS、Twitch、Skype、Discordまたは使用しているその他のプログラムでオーディオ設定に移動し、Yeti Xをデフォルトの入出力デバイスとして選択します。
4. **お好みに合わせて設定を調整して、使い始めましょう!**デフォルトで、Yeti Xはカーディオイドモードに設定され、スマートノブがマイク ゲインをコントロールするようになっています。マルチファンクション スマートノブ、指向性パターンおよびBlue VO!CEのセクションを参照して、Yeti Xのサウンド微調整方法を確認してください。

クイックヒント

Yeti Xはサイドアドレス型マイクロフォンです。つまり、マイク上部ではなく、マイク正面（Blueロゴの側面）に向かって話す必要があります。適切なマイクの配置方法については、指向性パターンセクションを参照してください。



YETI Xソフトウェアコントロール

Yeti XはBlue SherpaコンパニオンアプリとロジクールG HUBソフトウェアに対応しています。これによりマイクをより詳細にコントロールでき、Blue VO!CEブロードキャストのボーカル効果を利用できます*。

* ロジクールG HUBのダウンロードとインストールが必要です (logitechg.com)

BLUE SHERPA

Blue Sherpaコンパニオンアプリを使って、デスクトップから直接、Yeti Xファームウェアを最新の状態に保ち、Yeti Xのマイクゲイン、指向性パターン、ヘッドフォンの音量、ミュートおよびブレンドなどの機能をコントロールすることができます。Sherpaは [こちらから](#) ダウンロードできます。

BLUE VO!CE

Blue VO!CEは、一式のリアルタイムオーディオ効果で、音声を瞬時に処理してプロフェッショナルなサウンドを生み出すことができます。EQ、圧縮、ノイズリダクション、ゲート、ディエッサー、リミッターなどのプロフェッショナルな使いやすい効果を使って、音声のカスタマイズと調整ができます。Blue VO!CE*によって、明瞭かつ現代的、暖かいビンテージ風、クラシックなラジオの音などのプリセットを使って、お好みの方法でYeti Xサウンドを作ったり、または独自のシグネチャーサウンドを作ったりすることができます。

Blue VO!CEの詳細は、 bluedesigns.com/yetix をご覧ください。

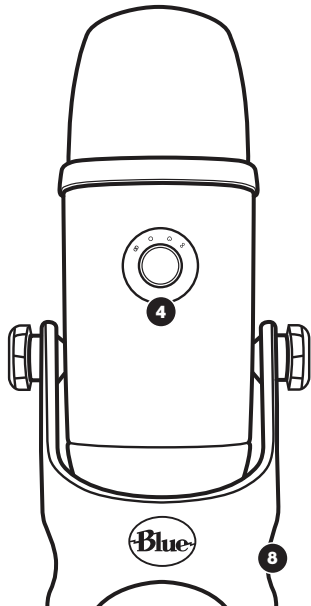
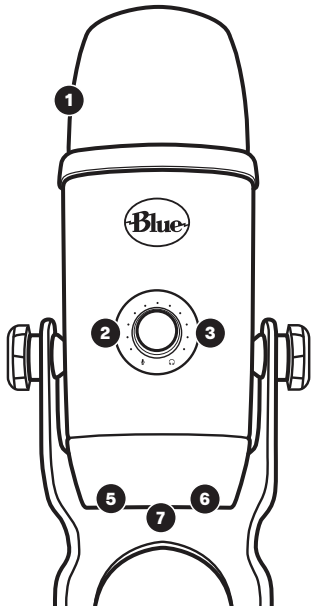
Blue VO!CEにはDTSオーディオ エンハンスメントが含まれています。

LOGITECH G HUB

G HUBは、お使いのすべてのロジクールG製品を一ヶ所でコントロールできるソフトウェアプラットフォームです。G HUBはYeti Xとの互換性もあり、Blue VO!CEブロードキャスト ボーカル効果や、カスタマイズされたLEDライト機能を利用することができます。G HUBは[こちら](#)でダウンロード。

LEDライトのカスタマイズ

ロジクールの無料のG HUBプラットフォームを使って、自分のストリーミング感性に合わせてYeti XのLEDライトの色をカスタマイズ。Yeti Xには、スマートノブ上と周囲のLEDリング、指向性パターンLEDライトなどを含めた、カスタマイズ可能なLEDライトゾーンがあります。それぞれのゾーンは、カラー セレクターを使って、任意のRGBカラーに簡単に設定できます。様々な設定を、ページ下部のリストに保存できるため、様々な色の間で切り替えることができます。



YETI X-の概要

1 4カプセルアレイ

Yeti Xは、まったく新しい4カプセルコンデンサーアレイを備えています。4種類の指向性パターンを提供し、フォーカスと明瞭度が今まで以上に高くなっています。

2 マルチファンクション スマートノブ

マイクゲイン、ミュート、ヘッドフォンの音量およびブレンドバランスを含むコントロールキー機能。詳細については、マルチファンクション スマートノブセクションをご覧ください。

3 11セグメントのLEDメーター

Yeti Xマイクの11セグメントLEDメーターにより音声レベルを視覚化します。ひと目見ただけで、音声レベルが過度に高い/低いかどうか確認して、適宜調節することができます。詳細については、マルチファンクション スマートノブおよび「ロジクールG HUB統合のセクションを参照してください。

4 指向性パターンセレクター

Yeti Xの4種類の指向性パターンを循環します。ボタンを押すと、ステレオ、無指向性、単一指向性（カーディオイド）、双指向性の順に各設定を循環します。

5 USB接続

Yeti Xをパソコンに接続することができます。USB 1.1、USB 2、およびUSB 3対応。

6 ヘッドフォン出力

3.5mm（約1/8”）ヘッドフォンジャック。

7 取り付けオプション

標準の5/8インチネジ。あらゆる標準マイクスタンドや、Compass ブロードキャストブームアームやRadius IIIショックマウントなどのアクセサリに対応しています。

8 統合デスクトップ スタンド

ベースは頑丈で、マイクを音源に向けて上下に傾けて、最高のサウンド クオリティを実現できます。側面のつまみねじを外してYeti Xをベースから取り外し、マイクスタンドやアクセサリと一緒に使用することができます。

マルチファンクション スマートノブとLEDメーターリング

Yeti Xの最も優れた機能の1つは、革新的なマルチファンクション スマートノブです。これにより、重要な機能を指先で素早くコントロールすることができます。ノブ周囲の11セグメントのLEDメーターには重要な情報が分かりやすく表示され、レコーディングやストリーミングを行いながらプロフェッショナルなサウンドを維持できます。



スマートノブ コントロール

- ノブを回して、ゲイン、ヘッドフォンの音量およびブレンド設定を調節します。
- ノブを短く1回押して、マイク信号のミュートまたはミュート解除をいつでも行うことができます。
- スマートノブを1秒間押し続けて、モード間を切り替えます。

出荷時設定へのリセット手順

Yeti Xを工場出荷時のデフォルト設定にリセットするには、USBケーブルが接続された状態で、スマートノブとパターンセレクターボタンを押し続けます。ボタンを10秒間押し続けると、ミュートライトが点滅し、Yeti Xがリセットされたことを示します。

デフォルト設定：

- パターン：単一指向性（カーディオイド）
- ゲイン50%
- ヘッドフォンの音量：50%
- ブレンド：50/50
- サンプルレート：48kHz
- ビット深度：24



モード1: マイクゲインおよびメーターリング

左側のマイクシンボルが点灯している時、スマートノブはYeti Xのマイクゲインをコントロールし、メーターに、緑、黄色および赤いLEDで信号のピークレベルがリアルタイムで表示されます。ノブを動かしてゲインの増減を行うと、メーターは一時的に青に変わり、設定しているゲインレベルを示します。最高のサウンドを得るには、一番大きい声が1番目または2番目の黄色ライトで最大になるようにゲインを設定します。ライトが赤にならないようにし、必ず緑のライトがすべて常に点灯するようにします。ミュートにすると、ノブ正面の緑のリングが赤に変わります。ミュートとミュート解除はすべてのモードで機能します。

スマートノブを1秒間押して、ヘッドフォンの音量モードに入ります。モード選択は「固定」されます。つまり、Yeti Xは、ユーザーが再度変更するまで選択したモードに留まります。



モード2: ヘッドフォンの音量

右側のヘッドフォン シンボルが点灯した場合、スマートノブはYeti Xのヘッドフォン出力の音量をコントロールし、白いLEDが現在のレベルを示します。ノブを動かしてヘッドフォンの音量を調節すると、LEDが明るくなってから、ノブをリリースすると2秒間暗くなります。

スマートノブを1秒間押して、ブレンドに入ります。



モード3: ブレンド

マイクシンボルとヘッドフォン シンボルが点灯している場合、スマートノブは、マイク信号とパソコンからのヘッドフォンのサウンド間のブレンドを調整するように設定されています。デフォルトで、ブレンド コントロールは50/50に設定され、白いLEDは中央にあり、その他のLEDは点灯しません。ノブを適切なアイコンの方に回すと、マゼンタのLEDが中央から点灯を開始します。これは、例えばゲームのオーディオが再生されている時に自分の声を明瞭に聞く必要がある場合に役立ちます

指向性パターン

YetiXは、指向性パターン（極性パターンとしても知られる）と呼ばれる様々な設定で使用することができます。指向性パターンは、マイクがサウンドをピックアップする（またはしない）方向を表し、それぞれに独自の用途があります。



単一指向性（カーディオイド）設定

ポッドキャスト、ゲームストリーミング、SkypeまたはDiscord通話、ボーカルと楽器に最適な単一指向性設定は、マイクのすぐ前にある音源を豊かな深いサウンドでキャプチャします。単一指向性設定は、マイクのすぐ背後から来る音をはねつけて、背景雑音を減らします。



双指向性設定

双指向性設定は、マイクの正面と背面の両方から録音します。これは対面式インタビューのポッドキャストやストリーミングに理想的です。双指向性設定は、感度領域を狭くし、両側から来る雑音を最小限に押さえます。



無指向性設定

無指向性設定では、マイクの周囲一帯から均等にサウンドをピックアップします。これは、テーブル周囲の複数の人々との電話会議やポッドキャストなど、「そこにいる」雰囲気キャプチャしたい状況での使用に最適です。



ステレオ設定

ステレオ設定では左右両方のチャンネルを使い、マイク正面に複数の音源がある場合にリアルなサウンドイメージをキャプチャするのに理想的です。これは、複数人でのポッドキャストや、ASMRなどの没入型の体験に向いています。

技術仕様

必要な電源/電源消費：62mA～203mA

サンプル/ビットレート：48 kHz、24ビット

カプセル：4種類のBlue独自14mmコンデンサーカプセル

極性パターン：単一指向性、無指向性、双指向性、ステレオ

周波数特性：20Hz～20kHz

最大SPL：122dB

ヘッドフォンアンプ

インピーダンス：13Ω（最小）、16Ω（通常）

出力（RMS）：72mWrms/チャンネル

周波数特性：20Hz～20kHz

信号対雑音比：100dB

寸法（スタンド装着時）：11cm x 12.2cm x 28.9cm

重量（マイクとスタンド）：1.28kg

重量（マイクのみ）：519g

必要システム

WINDOWS

Windows 7、8（8.1を含む）、10

MACINTOSH

macOS（10.10以降）

USB 1.1/2.0/3.0



Designed in USA. Made in China.



BLUEMIC.COM

©2019 Blue Microphones. All rights reserved. Blue Logo OvalはBlue Microphones, LLCの登録商標です。

MacおよびMacintoshは、米国およびその他の国におけるApple Inc.の登録商標です。Windows 7、Windows 8.1、Windows 10およびSkypeはMicrosoft, Inc.の登録商標です。TWITCH、TWITCHロゴ、Glitchロゴおよび/またはTWITCHTVは、Twitch Interactive, Inc.またはその関連会社の商標です。

YouTubeはGoogle LLCの商標です。DiscordはDiscord, Inc. (旧Hammer & Chisel, Inc) の商標です。

その他のすべての商標はそれぞれの所有者の財産です。Blue VO!CEにはDTSオーディオ エンハンスメントが含まれています。